

公表所管課長 様

政策推進課長 原井川 英一

会 議 要 録

名 称	第 1 回西予市総合計画審議会	
事 務 局	西予市政策企画部 政策推進課 政策・行革係	
	電 話 0894-62-6404	
	F A X	
開 催 日 時	令和 6 年 1 月 11 日(木) 13 : 26 ~ 14 : 35	
開 催 場 所	西予市役所 5 階 大会議室 1	
出席者	委 員	前田委員長、樋口副委員長、宇都宮委員、松友委員、宮西委員、山岡委員 (欠席)
	その他	
	事務局	宇都宮政策企画部長、原井川課長、大森補佐、橋本係長、玉岡主任、大本主事
議事内容 (要旨)		
政策企画部長	1 開会あいさつ	
出席者各位	2 自己紹介	
委員の互選	3 会長及び副会長の選出 会長 : 前田委員 副会長 : 樋口委員	

政策企画部長	4 審議会へ諮問 第2次西予市総合計画基本構想の変更について
事務局	5 協議事項 第2次西予市総合計画基本構想の変更について事務局から説明。
委員	総合計画の計画期間に係る定めはあるか。
事務局	法令等で総合計画の計画期間に係る定めは特段無く、10年間程度とする自治体が多い。
委員	次期総合計画の計画期間は何年間とする想定か。
事務局	次期総合計画の始期は令和9年度からとするが、現時点で終期は未定である。基本構想の部分で長期的な目標を定め、基本計画等で短期的な目標を定める計画とする考え。
委員	資料中の総合計画の進捗状況を見ると、目標達成率が低い指標が多くあるが、新型コロナウイルスや平成30年7月豪雨災害などの社会情勢以外に何か阻害要因はあるか。
事務局	社会情勢以外の阻害要因については、目標値の設定が過大・過少といった指標も存在する。
委員	現在の総合計画は現実的な計画となっているが、他自治体とは異なるオリジナルの発想をもった総合計画への変更について、どのように考えるか。
事務局	次期計画策定時には、オリジナルの発想等、審議会ですぐにいただいた意見も踏まえて検討を進めていきたいと考える。
委員	次期総合計画の策定においては、近い未来と遠い未来で西予市の姿がイメージできるよう、様々な視点を考慮した計画となるよう検討していただきたい。今回の総合計画の2年延長については、これまでの突発的な対策や制約もあったことからやむを得ないと考える。

委員	<p>今回の総合計画の延長に併せて、各施策に設定している目標値の修正は行う考えか。</p>
事務局	<p>基本的には目標値の修正は行わない考えだが、各事業の内容を確認し必要に応じて対応したい。</p>
委員	<p>本来であれば計画の延長に併せて目標値を修正するべきであると考えているが、近年においては様々な予想外の社会情勢の変化により政策が遅れたため、延長する2年間で政策の修正を図っていただきたい。</p>
会長（まとめ）	<p>本日の意見を踏まえ、次期総合計画策定に対する意見も盛り込み答申内容の案を作成する。次回審議会までに答申（案）を各委員へ送付するので、意見があれば事前に事務局へ連絡すること。</p> <p>6 その他 無し</p>
副会長	<p>7 閉会あいさつ</p>
備	考